

2021年度 事業所における自己評価表 (公表)

評価期間 2022年1月15日～2月1日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	改善内容や改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切である	6		使用する時以外は出来るだけ玩具は子どもの目に入らないようにしています	法令を遵守したスペースを確保しています
	②	職員の配置数は適切である	6			法令で必要とされる配置数に加え、保育士を1名以上配置(常勤換算による算定)しています
	③	生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境になっている。また、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮がなされている	6		・職員が曜日ごとのメンバーや発達段階に応じて、備品の配置を決めています ・階段は必ず、スタッフが付き添いしています ・階段も訓練の一環とし、必ずスタッフが付き添っています	
	④	生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また子ども達の活動に合わせた空間になっている	6			毎日清掃を行い、特に感染症対策を重視しています
業務改善	⑤	業務改善を進める為の目標設定と振り返りに広く職員が参加している	6		朝礼やミーティング、申し送りノートで情報を共有している。当日、ミーティングに参加出来ない職員にも共有しています	朝礼時には本日の申し送り、夕礼時には振り返りを行っています
	⑥	保護者向け評価表により、保護者などに対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向を把握し、業務改善に繋げているか	6			所内に保護者向け評価表、事業所内評価表を掲示し、保護者様も職員も閲覧出来る形にして参ります。職員全員が結果を把握し、改善を意識した業務を行います
	⑦	事業所向け自己評価及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うと共に、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			
	⑧					
	⑨	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6			
	⑩	職員の資質向上の為に、研修の機会を確保している	6			コロナ禍で外部研修への参加が少なかったが、来年度は増やし、研修報告の共有や年間予定をさらに定着させていきます
	⑪	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6		定期的に面談を行い、要望をしっかりと把握しています	
	⑫	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	職員間で状況と目標の共有を行っています。その時の子どもの様子に臨機応変に対応しています	「感覚と運動の高次化理論」をベースとした考え方を取り入れていますが、標準化されたアセスメントツールは使用していません

適切な支援の提供						していません
	⑬	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	1		コロナの状況もあり、他園との連携が電話でのやり取りや挨拶のみになってしまうケースがありました 来年度は改善していきたいと考えております
	⑭	児童支援計画に沿った支援が行われている	6			
	⑮	活動プログラムの立案をチームで行っている	6		職員間での情報共有を丁寧に行っております	
	⑯	子ども状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、計画書をしているか	6			
	⑰	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6			
	⑱	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6		職員間で朝礼後の時間にその日の支援について確認しています。個別においても担当でない指導員が入る場合は細やかに共有しています。	
	⑲	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6		夕礼時に確認、振り返りを行っています	
	⑳	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の改善に繋げている	6			
	㉑	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しを行っている	6			
保護者や関係機関と	㉒	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した者が参画しているか	5	1		
	㉓	子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6			
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園等との間で支援内容の情報共有と相互理解を図っている	6		保護者様から連携希望の出ているお子様の園と電話や訪問を行いました	
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で支援内容の情報共有と相互理解を図っている	5	1	卒園する就学児は引継書を作成しています	
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所などの専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6			
		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や 障がいのか			コロナの影響で積極的には行われていませんが 戸外で	・併設保育園があるが、コロナ禍であり、今年度の実施は

の 連 携	⑳	四守のつなぐ、障がいのある子どもと活動する機会がある		6	つなぐのつなぐ、障がいのある子どもと活動する機会がある	難しいと感じております ・コロナ禍が終われば活動する機会を設けたいです
	㉑	(自立支援)協議会子ども会や地域の子ども、子育て会議等で積極的に参加しているか	2	4	美浜区相談支援関係者会議に出席しております	児童発達支援管理責任者、管理者が参加しています 今後は他指導員の参加も検討しております
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6		お迎え時、本日のご様子をお伝えすると共に、保護者様から日々のご家庭での様子を伺い情報を共有しています	
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	1	5	プログラムとして組んではいませんが、日々の連携の中でお伝えしています	コロナ禍もあり人数を集める催しを行えませんでした。今後は、zoomなどでお話会を行いたいと考えております
保 護 者 へ の 説 明 責 任 な ど	㉔	運営規程、利用者負担額等について、丁寧な説明を行っている	6			契約時に児童発達支援管理責任者が運営規定等をご説明しております
	㉕	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者からの同意を得ている	6			支援内容につきましては、療育後のお迎え時に保護者様へフィードバックの時間を設け、ご説明やご相談を行っています
	㉖	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っている	6		全ての保護者様と計画書を用いての面談を行い、必要に応じて、アプリやメール、電話にて対応しています	
	㉗	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している		6	コロナ禍の為、対面での実施が出来ませんでした	
	㉘	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6			
	㉙	定期的に活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6		専用のアプリで写真などを用いて、日々の情報を発信しています	
	㉚	個人情報の取扱いに十分注意している	6			
	㉛	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6		直接ご連絡するだけでなく、内容によっては文面等でお伝えする等、配慮しています	
	㉜	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を図っている		6		コロナ禍の為、行えておりません
	㉝	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を定期的に行っている	4	2	職員間で日々、確認を行っています。また、戸外活動を行うことにより避難時の想定も行っています	定期的な訓練を行い、活動的に取り入れていきます 今後は、保護者様への周知、具体的な災害を想定した訓練を行って参ります

非常時の対応	④①	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	5	1		個別に用意したファイルによって管理、把握しております
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6			個別に用意したファイルによって管理、把握しております
	④③	ヒヤリハットの情報をただ紙に記入するだけでなく、職員間で共有されている	6		紙に記入するだけでなく、夕礼にて情報を共有しています	
	④④	虐待を防止するため、職員の研修機会を設けるなど適切な対応をしている	5	1		継続的な研修を定期的に行い、意識共有を行って参ります
	④⑤	どのような場合にやむを得ない身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、計画書に記載している	4	2	現在の所、身体拘束に至る対象者はありませんが、お弁当の際に、ベルト付きの椅子を保護者様の同意の上で使用しています	身体拘束、虐待防止研修を定期的に行い、職員間で共有致します